

「仙台国際ハーフマラソン 2022」開催について

令和4年5月8日(日)、本大会は新型コロナウイルス感染症対策を講じた様式により、「仙台国際ハーフマラソン 2022 チャレンジレース」として、定員を4,000名に制限して開催いたします。

令和3年12月現在、希望者へのワクチン接種が概ね完了するなどにより、国内の感染状況は落ち着きを見せており、スポーツイベントや各種経済活動の再会・制限緩和に向けた動きが進んでおりますが、一方で、今大会においても、会場における参加者同士の距離の確保(最低1m)など、日本陸上競技連盟が定める「ロードレース再開についてのガイダンス」に従うため、多くの制約は避けられず、また感染症再拡大の懸念もございます。

これらのことを総合的に勘案しまして、今大会も、中止となった前回大会と同様、4,000人規模で大会を開催することいたしました。

募集対象の4,000名につきましては、昨年の第30回大会の中止時に付与いたしました、優先出走権をお持ちの方を対象として募集をいたします(定員に満たなかった場合のみ、一般募集を行います)。なお、定員満了によりエントリーできなかった方、もしくはエントリーを見送られた方におかれましては、権利がそのまま残りますので、次大会以降にお申し込みください。今後の一般参加者の募集は、上記の優先出走権をお持ちの方のエントリー(自己都合による不参加を除く)が完了次第、再開する予定でございます。

大会事務局では、まずは出走権をお持ちの方を優先にエントリーいただき、次大会以降より早く一般参加者の募集も再開できるよう、従来の1万人規模での大会再開に向けて、引き続き検討を進めて参りますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

大会概要

(1) 大会の位置づけと名称

引き続きコロナ禍での縮小開催となることから、大会名は大会数を頭につけずに「仙台国際ハーフマラソン 2022 チャレンジレース」とします。

(2) 開催種目・参加資格

- ▶ 大会メイン種目の「ハーフマラソン」に競技を限定し、5kmの部・2kmの部は引き続き開催見合わせとします。
- ▶ 参加対象者を2020中止大会の優先出走権保持者に限定して募集し、定員に満たなかった場合のみ、一般参加者を募集します。

※定員の設定は感染の収束状況や日本陸連のガイダンス等によりますが、次大会以降、できるだけ早くご参加いただけるよう努めます。

- ▶ 募集スケジュールは別紙「大会要項」参照。

(3) 参加人数の制限

会場内や競技時の密回避から、ハーフ参加者数の定員を約4,000名とし、日本国内在住者を対象とします。

(4) サブイベントの中止

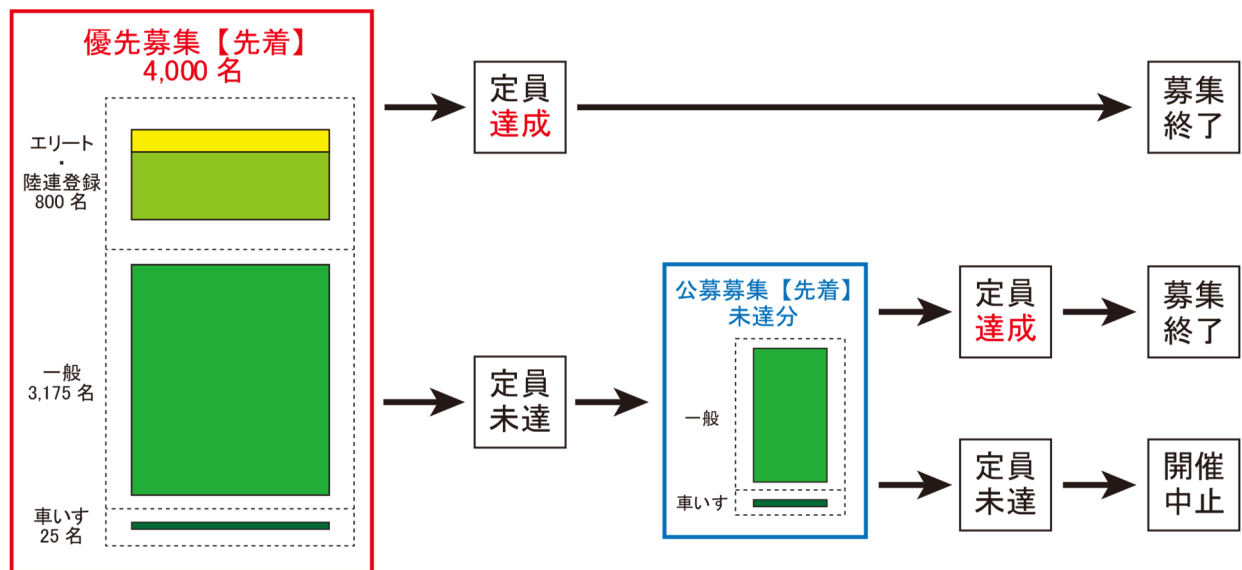
市民広場の前日祭・当日祭、会場内の飲食を伴う出店ブース、沿道応援等は、開催しません。

(5) 参加料

前回より2,000円下げ、10,000円に改訂します(車いすの部は9,000円)。

※参加記念品は製作せず、希望者がエントリー時に大会公式グッズを購入するしくみとします。

【2022 大会 参加募集イメージ】



新たな感染症対策

従来の基本的な感染対策の実施とは別に、希望者へのワクチン接種が概ね完了した状況等を踏まえ、本大会においても参加者・関係者・市民の皆様の安全・安心に繋げるため、以下のとおり「新たな感染対策」を導入いたします。

【新たな感染対策】

参加者には、「ワクチン接種歴、または PCR 検査等の陰性結果の確認」を新たに実施いたします。以下のいずれかの方法により、確認にご協力いただきます。

1) ワクチン接種歴

2 回接種を完了していること、2 回目接種日から 14 日以上経過していることを確認いたします。

2) 陰性の検査結果

PCR 検査等(LAMP 法等の核酸増幅法)、抗原定量検査、抗原定性検査のいずれかにより、PCR 検査等は検体採取日(不明な場合は検査日)より 3 日以内、抗原定性検査は検査日より 1 日以内の検査結果を確認いたします。

詳しい確認方法等は決まり次第、大会 WEB サイト等で速やかにご連絡いたします。

なお、今後日本陸上競技連盟のガイダンスの改定や、国・自治体からの示される指針等の変更により、ご協力いただく対策内容に追加・変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

新型コロナウイルス感染症に関わる大会中止規定

新型コロナウイルス感染症に関し、以下の場合には大会を中止いたします。

(主催者の責めによらない事由による大会中止は、別に定めます。大会要項を参照ください。)

1. 大会開催日が、開催地の自治体(宮城県・仙台市)から発出されるイベント中止もしくは自粛要請の期間に該当する場合。
2. 国内感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合。

※令和4年3月31日までに中止決定をした場合の参加料については、全額返金いたします。それ以降に中止を決定した場合、その時点までに生じた費用等を勘案し、返金額等を検討いたします。

※大会中止の場合は、2020(第30回)大会の優先出走権は次大会以降に引継ぎますが、今大会の一般追加募集エントリー枠の参加者には優先出走権の付与はいたしません。